

自転車が好き、
ルールを守るあなたが好き

発行元:自転車と共生するまちづくり委員会
中原区区民会議
発行日:平成22年1月



放置自転車のないまち 通信 3号

区民会議の議題として「放置自転車問題」が取り上げられたことにより、区民会議のメンバーの所属する団体などで、独自の取り組みが始まっています。今回は小杉町2丁目の取り組みを紹介します。

地域発

町内あげて 自転車のマナーアップ運動

小杉町2丁目



小杉2丁目町内会はJR武蔵小杉駅北口に位置し、ゴミの捨て方を始め様々なマナーアップ運動を行いながら、昨年からは自転車に関するマナーアップにも取り組んでいます。これは過去3年間に町内で10件もの自転車事故が発生したことから、住民の安全のために町内会が始めたものです。

町内の児童向けに自転車マナー教室を開催し、講義後は児童に特製バッチを配り着用してもらうとともに、道路には啓発のぼり旗を立て、自転車に乗るときのルールについて掲示するなどの活動を行いました。

また、町内会が駅に近いということもあり、放置自転車防止にも気を配ってくれています。



自転車マナーアップの取り組みの広がり、当委員会が切に望むところであり、後に続く地域の皆様の御登場を大いに期待します。

ウォーキングで楽しく作る自分の健康

正しい姿勢で歩かないと、疲れやすくなったり、ケガの原因になります。左の図のように、姿勢を正しく保つように心がけましょう。正しい姿勢で毎日歩き続けると、だんだんと疲れにくくなってきます。

また、リラックスして、街を観察しながら歩くと、いつも歩いた道にも思わぬ発見があるかも知れません。四季の変化を味わいながらの通勤や通学、買い物など自分流のウォーキングを楽しむのはいかがですか？

